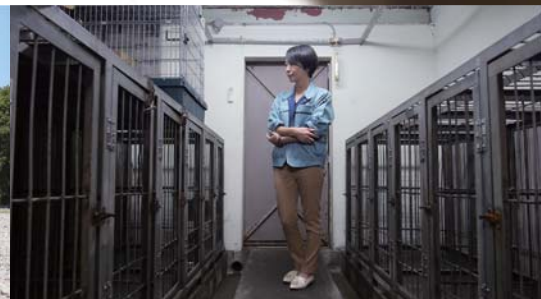




猫がしあわせに
人がおだやかに
暮らせる社会の
実現を目指したい。

獣医師 たかはしあおい



今から約 30 年前

捨て犬、捨て猫が珍しくない時代、行政施設での犬猫の殺処分数が膨大であったことを知った彼女は「言葉を話せない小さな命を守ることができるのは人間だけだ」と幼心に信じ、獣医師を目指した。

それから 15 年、公務員獣医師となった彼女の役目は、頼りにしていた人間に捨てられたり、野良猫だといわれ疎まれ保健所に持ち込まれた彼等に、新しい家族を見つけることであった。

同時に、家族を見つけられない場合には、麻酔薬で彼等を安楽死させる厳しい役目でもあった。

その時、彼女の心の内にあったものは？

その役目を 10 年以上も続けられた原動力は？

その後、にじのはしスパイクリニクの開院に至った経緯は？

「猫がしあわせに、人がおだやかに暮らせる社会の実現」を目指すために、私たちが今やるべきことを世代別に解りやすくお話しします。

動物のしあわせは人間次第 ～行政獣医師として虹の橋に送った動物たちのために～

【対象】

中学生以上

【目的】

- ・ 伴侶動物たちは野生動物とは違い、人間が管理する存在であることを知る。
- ・ 犬猫の殺処分や過剰繁殖問題について理解し、わたしたちのとるべき行動について考える。

【概要】

「猫を飼えなくなった」「野良猫の仔猫を見つけた」などの理由で全国の保健所に持ち込まれる猫の数や、やせ細ったり交通事故に遭うなどして路上で亡くなる猫の数を知っていますか？

毎年何万という数の猫たちが、野外で生まれては消えていっています。

伴侶動物たちの快・不快、ひいてはそのしあわせを握るのはわたしたち人間です。

11年間、行政獣医師として動物愛護分野に関わり、たくさんの「見捨てられた犬猫」と接してきた経験から、生まれても居場所がないような動物を減らすべく、不妊去勢手術専門クリニックを開業しました。

動物と人が本当の意味で共生できる穏やかな社会。その実現のため、わたしたちができることを一緒に考えてみませんか？

■小学生以上を対象としたプログラムもご用意しております。詳細はWEBでご確認願います。



高橋 葵 Takahashi Aoi

- 1982年 岐阜県岐阜市出身
- 2007年 酪農学園大学 獣医学部獣医学科卒業
- 2007年 愛知県内の動物病院に勤務
- 2009年 長野県上田保健所 動物愛護担当として勤務
- 2010年 長野県諏訪保健所 動物愛護担当として勤務
- 2013年 長野県動物愛護センター ふれあい課に配属
地域猫等の不妊去勢手術 / 適正飼育 / 動物愛護思想普及啓発を担当
- 2017年 長野県飯田保健所 動物愛護担当として勤務
- 2020年 岐阜県岐阜市に「にじのはしスペイククリニック」を開院

【研究発表】

- ・ 動物愛護思想普及のための新たな試み
(平成26年度全国動物管理関係事業所協議会関東甲信越静岡ブロック研修会)
- ・ 地域猫活動支援事業における地域猫のウイルス感染調査
(平成28年度全国動物管理関係事業所協議会全国会議研究発表会)、
全国動物管理関係事業所協議会会長賞受賞
- ・ 子どもたちへの動物愛護教育の検討について
(平成28年度第18回長野県公衆衛生獣医師会調査研究発表会)
- ・ 飯田下伊那地域における「猫問題」に対する検討
(平成29年度第19回長野県公衆衛生獣医師会調査研究発表会)

【出演】

- ・ Yahoo ニュース THE PAGE 「部屋から出たがっている」は思い込み？ 長野で猫の飼い方教室
- ・ NHK ニュース おはよう日本 『悲しいネコを助ける獣医師の取り組み』
- ・ NPO 法人 人と動物の共生センター 猫問題解決ボランティア育成プログラム メイン講師 など